

発行所
新潟県看護連盟
新潟市中央区川岸町2-11
新潟県看護研修センター内
TEL 025-266-2360
FAX 025-266-2322
E-mail:yuki@niigata-kangorenmei.jp
編集責任者 阿部 時子
印刷所 南フジプリント
TEL 025(244)0638
FAX 025(245)6587

躍動する新潟県看護連盟

ゆきつばき



第48号

祝 ご当選おめでとうございます

農林水産副大臣に再任されご活躍



あべ俊子衆議院議員

岡山第3区4回当選

新潟県看護連盟の皆様、こんにちは。

昨年12月の衆議院解散選挙では、新潟県看護連盟の皆様の大変温かく力強いご支援のおかげで4期目国政の場へ戻ることができました。

改めてこの場をお借りいたしまして真心より感謝申し上げます。

第三次安倍内閣でも引続き農林水産副大臣に再任されました。この責任の重さを胸に初心を忘れることなく看護職出身の国会議員として看護職の皆様のため、また弱者の方のために精一杯努めさせて頂く所存でございます。財政再建と景気回復が同時に必要とされる中、社会保障改革も進められていきます。

看護職の活躍の場の拡大の好機でもあります。

さらには働く女性の17人に1人が看護職です。個性と能力を発揮し女性が輝く社会には看護が輝く働き方が必須です。

看護職の皆様が、現場が良い方向へ変わった！看護職になって良かった！と実感して頂けるよう皆様のお声をお聞かせ頂きながら引き続き努力してまいります。

春ちかしとはいえ余寒身にしみる季節でございます。

皆様どうぞご自愛ください。



副大臣就任後、副大臣室にて

次期参議院議員選挙の組織内候補
— 高階恵美子参議院議員が
内定しました —



平成28年7月の参議院比例代表選の候補に、高階恵美子参議院議員が内定しました。これは、1月29日に行われた都道府県会長会議で協議内定、6月の日本看護連盟総会で正式決定となります。

◆ 新年の挨拶 ◆



新潟県看護連盟会長

阿部 時子

「目標に向かって力を結集しよう」

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年の12月、第47回衆議院選挙が実施されました。看護職代表の阿部俊子議員は早々に当選を決め、北関東ブロック比例で新たな看護職代表の木村弥生氏も当選しました。新潟県では自民党議員も1区から6区まで全員当選を果たしました。いずれも自民党看護問題対策議員連盟に所属する議員です。看護職議員が国会で活躍するためには看護に理解ある仲間の議員をふやす必要があります。今回の選挙では多くの連盟会員の応援を頂きました。4月の統一地方選挙でも地元の議員を応援し、看護職の働く現場の実態を訴える機会にしていきたいと思います。さて、27年度の入会手続きをしてくださいましたか。会員の増加に向けて支部長を中心に努力しておりますが、会員の皆様も職場の仲間や友人に看護連盟の重要性を伝え、入会を勧めていただきますようお願いいたします。今年は24回参議院選挙に向けて行動を開始する年です。現場の問題を国政に届け解決に繋げるため、県役員、支部長、支部役員、会員みんなの力を結集しましょう。



日本看護連盟会長

草間 朋子

「自律した謙虚な組織を目指して」

新春のお慶び申し上げます。

うれしいニュースに後押しされ、晴れ晴れとした気分で輝かしい新春を迎えることができました。

国会議員が衆参合わせて4人になりました。看護師の業務拡大を実現した新補助看法が10月から施行されることになりました。

昨年12月に行われました衆議院選では、4期目の議員としてあべ俊子先生を国会に送り出すことができました。さらに、看護職の木村弥生議員を誕生させることができました。日本看護連盟が、衆議院、参議院（たかがい恵美子先生、石田昌宏先生）ともに、それぞれ二人の先生方を国会議員として送り出すことができる組織であることを心から嬉しく思っております。年頭にあたり、現場の意見をしっかりと吸い上げ、医療保健介護を取り巻く環境を、看護の視点から、国民目線に立って積極的に改善することができるさらに力強い組織に成長させることを約束させていただくと同時に、会員のみなさまのご支援・ご協力をお願いいたします。

看護連盟の実行力、結束力は素晴らしいです。「羊」年です。「品性・品格」をもった「自律」した「謙虚」な組織であり続けましょう。



参議院議員

たかがい 恵美子

「あらたな政策作りにチャレンジしています」

平素より看護政策の推進にご尽力賜り誠にありがとうございます。

昨年の総選挙では、看護界から2人の衆議院議員が誕生し、看護系国会議員数は過去最多となりました。自民党看護問題対策議員連盟会員数は350名を超え、いまや最大規模の勢力を誇っています。これもひとえに、日本看護連盟の会員ひとり一人のたゆまぬ努力と組織の結束力の賜であり、その政治基盤は、政権与党を支持する多くの方々の信頼を得て、さらに盤石な体制へと進化しています。こうした後ろ盾のもと、私たかがい恵美子も、昨年9月に厚生労働大臣政務官を拝命し、現在は年金、労働、雇用、子ども子育て分野を担当させていただいております。また、政府の政務官会合においては「高齢者の活躍と支援に関する政策」検討チームの世話役に指名されました。新たな政策づくりにチャレンジする機会を与えていただいたことに感謝しつつ、これからも最大限の努力を続けてまいります。



前政務官(高島修一議員)と引継ぎ式



参議院議員

石田 まさひろ

「看護職が誇りを持って働くためにがんばります」

新潟県看護連盟のみなさま、日頃お力添えを賜りありがとうございます。

1月26日に第189回通常国会が始まりました。会期は150日間です。まずは、平成26年度の補正予算と平成27年度の予算の成立のための議論が行われます。

社会保障に全額を使うとお約束している消費税分として8.2兆円が計上されており、基礎年金、子ども・子育て支援、医療・介護、年金制度の改善、消費税増税に伴う社会保障経費4.7兆円、後代への負担の付け回しの軽減が3.4兆円で、充実と安定化に向けた予算となっています。

また、医療福祉関係の施策としては国民健康保険を市町村から都道府県に移すことや患者申出療養制度の創設等を含む「医療保険制度改革」が進められます。

国民のみなさまが健やかで安心した暮らしができるよう、そして私たち看護職が誇りを持って働くことができる環境作りのため、引き続き全力で活動してまいりますので、暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

国政報告をかねて施設訪問
(南魚沼支部)平成26年12月

現場の声を上げる意味 —現場の声が看護職代表議員を動かした—

皆さん アンファイニ 2015 年新春号を読んで下さったでしょうか。
ゆきつばき 47 号や連盟の文書等でもすでにご存知の「史上初！国家試験追加実施」の経緯がくわしく載っています。

事例を通して現場の声を上げる意味を再度考え、代表議員の活動を理解し、会員獲得に活かしましょう。

「史上初！国家試験追加実施」とは

平成 26 年 2 月 15 日大雪のため交通網が遮断され看護師国家試験を受ける学生は、夜通しかけて会場にたどり着いた。

県看護連盟は会員の訴えを元に各学校の状況を把握し、日本看護連盟と看護代表議員に報告、高階議員は政治決断による救済が必要と判断、自民党災害対策特別委員会に訴え、自民党看護問題対策議員連

盟や看護連盟、日本医師会などと協働して厚生労働大臣に要望書を提出した。厚生労働省医道審議会での実施が決定、3 月 19 日に 834 名が受験した。

※くわしくはアンファイニ 2015 年新春号 7 ページ「たかがい恵美子参議院議員 特別インタビュー」をご覧ください。

看護連盟役員・支部長等の活動報告

- 平成 26 年 9 月 19 日 (金)
- 「女性の健康文化祭」
- 東京大学本郷キャンパス
- 報告者：水澤 直子 幹事

女性が仕事で活躍し、プライベートも充実し、家族や地域と繋がって輝いて生きていくためにはまず大事なのは自分である。「健康」を実現するためにはそれぞれのライフステージに応じた生き方が大切。医療だけでなくヘルスケア・美容・情報・社会活動を通じて一生の女性の健康について考えていこう。という主旨の集会でした。

主なプログラムは、二人の医師より「女性の健康」に関する講義があり、続いて NPO 法人・女子大生グループ・女性医師グループ・会社組織等々の 14 の団体から「女性が輝くために」を目指し、現状や活動報告がありました。医学的問題・家族問題・DV

に関する問題・再就職支援・貧困・売春・リタイア後の健康寿命など、女性をとり巻く環境は必ずしも満たされていない事を考えさせられました。また、それぞれの団体は「変えなければ」という強い意志と行動力があり女性の力強さを感じました。しかし、これらの諸問題を解決改善するには、団体の活動や女性自身の意識改革はもちろん大切ですが国をあげ社会全体で考えていく必要性を強く感じました。「女性の健康の包括的支援に関する法律」が制定される事を切望いたします。

最後に高階恵美子議員を中心に「女性の健康文化宣言」を参加者全員で宣言して閉会となりました。



- 平成 26 年 10 月 19 日 (日)～20 日 (月)
- 「自民党県連女性部 東北復興支援研修会」
- 報告者：松田 玲子 幹事

10 月 19 日～20 日総勢 27 名でバス一台にて宮城県南三陸町、女川町、松島を視察して来た。

どちらの現場もガレキの処理は全て終り、南三陸町は海岸近くを漁業作業場とし、後方に住宅地を作り基本的に海岸近くに夜は誰もいなくなる計画である。

女川は山を削り盛土を行い、海岸から 3 段階に分けて高くなる土地にして街を作っていく予定で作業が活発に行われていた。

新しい街づくりに 2 町長共活力を出して頑張っている様子が伺えた。今後 10 年をメドに頑張り、活気あふれる街を皆さんにお見せできるようにという言葉にエールを送りたい。

私達にできる支援は、できるだけ多くの人が現地を訪れる事だと感じている。

- 平成26年11月15日(土) ■「政経文化セミナー」
 ■ANAクラウンプラザホテル新潟
 ■報告者:長谷川雅子
 ■参加者:今出 晶代 藤ノ木晴美
 重本ゆう子 望月 結花

第1部 県政経セミナー及び、第2部懇親会に参加した。

政経文化セミナーは、経世論研究所 所長 中小企業診断士「三橋貴明氏」からの講義をお聞きした。日本経済の経年的動向、GDPの意味する事、デフレの意味、等々についてデータを示しながら、テンポよくお話しいただいた。

第2部の懇親会は、おりしも衆議院解散がほぼ確実にになった政局を受けて、衆議院選へのキックオフ的な雰囲気にも包まれていた。

中央から山谷えり子大臣、二階総務会長が挨拶に立たれた。山谷大臣は拉致問題担当大臣として拉致問題の解決に向けて熱い想いを語られた。自民党県連からは会長以下役員が勢ぞろいした他、次期衆議院選挙の立候補予定候補の6人が各々選挙に向けて決意表明を述べられた。

本セミナーは、難しい話を分かりやすくお話しただき、経済の循環について少しだけ理解が深まったように感じた。また、政局の動きを直に感じられたことは学びとなった。

研修会報告



国会見学

日時:平成26年10月16日(木) 参加数:46名

新潟県立がんセンター新潟病院 鹿島 清絵

新潟駅を6時30分に出発、巻、長岡、湯沢と次々に参加者がバスに乗り込み、総勢46名となりました。車内では少しウキウキしながら、DVDでわかりやすく看護連盟の成り立ちを学び、また国会に関連するクイズに答えながら、学生のような気分を味わいました。

11時30分ごろ国会議事堂前に到着、参議院会館で県選出議員の挨拶を受け政治がつねに動いている現場に圧倒されました。日本看護連盟の意義を再確認し、看護職の代表議員を現場に送り届ける必要性を実感した時間でした。国会の中は高尚で重厚な装飾ですがに国の政治をつかさどる所だと実感しま

* ——— *

厚生連長岡中央総合病院 風間 栄子

台風が去って快晴の1日、国会見学に参加しました。日本を動かしている場所を見たかったこと、自分が支部役員の時応援した、国会議員の先生方に逢えるチャンスがあったからです。到着するまでは旅行気分でしたが、参議院議員会館に到着してからは、キョロキョロ・ワクワクで異世界にいる感覚でした。看護の代表の先生方の講演は、医療現場を良くする



した。あっという間に時間は経過し、看護協会も参道も小走りで通りすぎた感がありますが、充実した時間を過ごす事が出来ました。今後は、同僚や後輩にことある毎に看護師の働く現場をよくしていくためには、投票することが大切だと伝えていきたいと思っています。

ために、頑張ってもらってると感じる内容でした。

続いて国会議事堂の見学、参議院議場は報道で見ると狭い空間でしたが、全体的には落ち着いた雰囲気でも厳粛な気品を感じる場所でした。

今回の研修で連盟の役割が看護界の発展に、重要な働きをしていることを再確認して帰路につきました。会員の方で行ったことのない人は是非参加して下さい。連盟会員でいる意味を感じると思います。

べたつかないのに、しっとりキープ。

仕事中もキレイに、ストレスフリー。



「羽毛ケラチン」配合
テルネス プロテクトシリーズ
皮膚保護・保湿クリーム/ローション
医薬部外品



祝 ご当選おめでとうございます



新しい 看護職国会議員の誕生

木村弥生 衆議院議員

比例北関東ブロック 初当選



佐藤日本看護連盟副会長、木村さん
坂本日本看護協会長

看護連盟マスコットキャラクター



レンコ と カンタ

平成 26 年度 新潟県看護協会・看護連盟合同研修会

「もっと輝く看護職の未来へ」 ～現場の声が看護政策を変える!!～

- 日時:平成26年11月15日(土) 13:30～16:00
- 会場:看護研修センター ■参加者数:213名
- 講師:参議院議員 たかがい恵美子 氏

見附市立病院 古畑まり子

日々の忙しい現場で自分の看護を見失わないように努めていますが、今回、たかがい恵美子講師の熱い講演を聞かせていただき、当院におけるこれからの看護の役割について考える機会となりました。

当院は人口約4万人の見附市の病院です。「福祉や保健と連携を取りながら地域に根差した医療を提

供する」を基本理念に掲げその役割を担っています。今回の保助看法の改正により「特定行為研修制度の創設」は、地域包括ケアシステムの実現にもつながっており、当院のような中小規模の病院にも期待されています。診療報酬上の位置づけ等今後の課題はありますが、「もっと輝く看護職の未来へ」向けて、現場でも先を見据えながら、患者さんから評価される看護が提供できるように努力していきたいと思いをします。



研修を通して看護連盟を 理解し組織強化を!

新潟県看護連盟OB会支部研修会及び交流会

- 日時:平成26年9月19日(金) 10:30～15:00
- 会場:万代市民会館
- 講義:「飛躍する看護連盟」
- 参加者数:18名

看護連盟OB会 古知ミチヨ

早いもので退職して10年以上になり看護の仕事からも遠のいていたが、3年程前、縁あって連盟のOB会支部の一員となり石田昌宏さんを一生懸命応援し組織力の大切さが身にしみた。

今回交流会に出席し3人の代表の方々の国会での働き、医療と看護をとりまく問題の話を聞きとても勉強になった。まずは専門職として働き続けられる職場であってほしいし、医療介護保健など変化の激しい現状では、絶対に専門職の立場で主張出来る代

表を国会に送ることが必要と思った。OBの方が活動しやすい面もあるが会員をふやすことは簡単ではない。同級会や退職時に、引き続きの加入へのお願いが大切なかもしれない。

交流会では同級生や以前同じ職場の方他病院の方にお逢いし色々なニュースを聞き、又午後は警察官OB三流亭楽々さんの落語を聞き大笑いした。好きなことにとり組まれている方はテンポも頓智も抜群でおかげで脳の血流がよくなったようだ。

弁当も美味しくお抹茶のお接待までしていただき楽しい一日を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。



高齢者を支える医療と 看護を考える研修会

- 日時：平成26年9月27日(土) 13:30～16:00
- 会場：新潟ユニゾンプラザ ■参加者数：138名
- 講演：「脳梗塞の最新医療」
「高齢者の生活を支える看護」
～在宅支援の現状と課題～
- 講師：社会医療法人桑名恵風会
桑名病院院長 渡邊 正人氏

てまり訪問看護ステーション 平澤 葉子

「脳梗塞の最新の治療」という演題に惹かれて、今回の研修会に参加した。

講義を受けて、カテーテル治療の高度技術、今現在も日々進化し続けていることに素直に驚いた。思わず、帰宅してから、ネット検索した次第である。

私は病院現場を離れてしまい、実際には身内の入院の時に、今の治療に触れる程度だ。治療説明の際に、

「必ず直してお帰り頂きます」と言い切る病棟師長の自信に満ちた言葉と退院までの経過を目の当たりにすると、今の治療は、成功実績に基づいた、すでに確立している方法なのだと感じさせられた。

病院が機能特性ごとに分かれてしまった現制度の中で、医療と介護は常に同時に進行している。退院調整～在宅復帰でさまざまな問題があるのは分かる。在宅支援のそれぞれの立場からの報告を聞きながら、自身の職場も、そのひとつと改めて思う。



* — * — *

新潟県立リウマチセンター 小野希里子

2025年問題、4人に1人が75歳以上という超高齢社会が到来します。医療と介護の連携が要となり、在宅を見据えた退院調整は看護職の重要な役割になってきます。こうした中、各施設での退院調整の現状を伺い、これから高齢者を支えていくには、やはり、多職種、多機関との連携が重要なのだと改めて感じました。また、要介護認定者の増加が問題視される中、

地域での介護予防事業によって、要介護認定者が減少し、健康寿命も延長されたという報告はとても興味深く印象的でした。これから更に高齢者の独居や認知症、経済面や介護力に問題を抱えた退院困難な症例は増えていくでしょう。いかに安心して在宅で過ごせるか、それぞれの職種がそれぞれの専門性を生かし、疾患を抱えても障害があっても住み慣れた地域で暮らせるよう高齢者を支えていくことが必要なのだと感じました。

ポリナビワークショップ 関東甲信越in神奈川

- 日時：平成26年11月22日(土)
- 参加者数：154名(本県6名)

ポリナビ実行委員長
北日本脳神経外科病院 下村 卓見

当番県の神奈川県から連絡があり、グループワークでファシリテーターを務めた。企画案が周知されず、また、資料配布が遅れたり進行に支障があった。

2人の議員の講演はおもしろく、もっと時間がほしかった。



* — * — *

ナースマン研修実行委員長
悠遊健康村病院 栗和田直樹

今回のワークショップのコンセプトは、「政治を身近な問題として考える」「情報収集の大切さを知る」の2点である。導入部分でクイズを取り入れたことにより、グループワーク(GW)がスムーズに進んだ。GWのテーマは不妊治療費助成制度であった。その場で情報収集作業を行い市町村によって助成に違い

あることを知り、情報収集の大切さを学んだ。

石田昌宏参議院議員や福田峰之衆議院議員の講演はわかりやすく、政治をより身近に感じることができた。企画は興味深く、楽しいものであったが、準備や進行段階で課題を感じた。

平成28年度には新潟県がポリナビワークショップ全国大会の開催県となる。このたびの経験を参考にして、メンバーとともに準備を進めていきたい。

ポリナビワークショップ in 新潟

- 日時：平成26年10月4日(土) 13:30～16:00
- 会場：NICOプラザ(万代島ビル) ■参加者数：61名
- 講義：私たちの手で看護の未来を創ろう
- 講師：参議院議員石田昌宏政策秘書
精神保健福祉士 五反分 正彦氏

実行委員 新潟臨港病院 西野 唯

「私たちの手で看護の未来を創ろう」を開催しました。会員のみなさんだけでなく非会員からも参加いただきました。参議院議員石田昌宏政策秘書、五反分正彦氏より『看護と政治はつながっている』をテーマに秘書の職務内容や石田議員と出会う話、私たちの声をどのようにして政治に届けているかなどのお話を聞かせていただきました。講師の秘書目線からのお話

は大変興味深いお話でした。また、参加者が8グループに分かれ、勤務体制と時間外勤務についてグループワークを行いました。日頃からスタッフ間で話しているからか、グループ内でも話がすすみ、時間が足りないほどでした。講師にもグループワークに参加していただき有意義な時間を過ごすことができました。今後もこのような問題提起の場が増え、看護がよりよいものになってほしいと思います。



平成26年度リーダーセミナー2

- 日時：平成26年11月29日(土) 13:30～16:00
- 会場：新潟ユニゾンプラザ ■参加者数：61名
- 講師：県役員

厚生連新潟医療センター 若林 春見

来年度施設連絡員となるため、今回の研修に参加しました。当院では連盟に加入している職員が順次役割を回している現状です。そのため看護連盟についての活動も連絡員にまかされた状況です。今回のセミナーで看護連盟の始まりや役割などをDVDや講義で理解する事ができました。看護師の労働条件や地位向上など、自分の知らない所での看護連盟の活

動があったから今があると理解できました。「看護連盟は何をしてくれるのか？」と質問する看護師は多いと思います。これまで私もその中の1人でした。多くの看護連盟に加入していない看護師に今回のようなセミナーに参加し、看護連盟の事を知ってもらう事が大切だと思いました。看護連盟の必要性を考えるきっかけとなったセミナーでした。



ナースマン研修 「男性看護師として“将来”を考える」 —自らのキャリア・価値観を見出すための「語りの場」—

- 日時：平成26年12月20日(土) 13:30～16:00
- 会場：新潟テルサ ■参加者数：102名
- 講師：参議院議員 石田 昌宏氏

亀田第一病院 川合 龍生

今回初めて看護連盟の研修に参加し、国会議員の石田先生と石崎先生の講演を聞かせていただいたり、直接お話もさせていただいたり、貴重な経験ができました。また、同じナースマンとして様々な年代や役職のある方々とのグループワークは、非常に刺激



になりました。これまで、会費のみを払い広報でしか関わりを持っていなかったもので、自分に対して情けない気持ちになりましたが、

人と人とのつながりの大切さを改めて感じました。そして、このような人のつながりが国政を動かしていることを実感しました。

ナースマンとしてキャリアアップすることで、「やりがい」「知識の習得」「専門性の向上」「責任と信頼」など、看護師として大きなプラスになります。しかし、「高コスト」「関東圏での研修」「認定・専門看護師となっても目的とする場に配属されるかわからない」「ロールモデルにのりきれない」「不透明な報酬」「仕事量と報酬が釣り合わない」「男性として働き続け安定した給与をもらわなければいけない」など、これらがキャリアアップへの壁になっています。石田先生の講演では、「中心都市で行われている看護の範囲は狭く、中小の地方がより看護の範囲が広く、後者が専門・認定等の研修を受ける必要性が高い状況」「年齢やキャリアと給与を比例させることが必要」と、話されていました。この現状から、ナースマン同士繋がりをもち、一体となりもっと多くの声を国政に届け、環境づくりを行う必要があると感じました。

私は、まだキャリアアップの方向性は明確ではありません。ただ、石田先生が話された「与えられたことを100%こなすのではなく、120%でこなすことで、人から必要とされる人になる」という言葉を一つの教訓として、コメディカルスタッフや患者から必要とされる看護師になれるよう努力していきたい。また今後もこのような機会に参加していきたいと思っています。

上越支部

支部紹介

「連盟の基盤は支部がつくる!!」

幹事(前上越支部長) 細山 敬子

会員の皆様こんにちは。

私は平成12年から連盟活動に関わって参りました。導いて下さったのは私の尊敬する大先輩です。当時、私はすでに現場を離れ不調だった体調も戻りつつある状態でした。活動内容は全く分からず、ただ先輩の言われるまま、後について行動することによって学びました。

会員増を図るための施設訪問や国政選挙時の選挙事務所へのお手伝いなど先輩の後姿を見て育った感じがします。

平成17年「リフォーム連盟」始動以降は、地域支部としての支部組織を揺るぎないものにするため、支部役員(OB会代表含む)が力を合わせ各施設代表者(幹事、連絡員、オブザーバー)と

共に学習を重ねました。

また、一方では看護部トップへの訪問です。施設幹事が施設内で活動しやすくなるための協力を得るべくお願いに回りました。トップ交代時は必ず名刺交換をさせて頂き、見える活動を心掛けました。多忙極まる業務の中、看護部長始め施設幹事並びに会員の方々には大きな力と愛情で支えられたと深く感謝しております。

連盟活動は人と人との信頼関係があつての前進と考えます。まずは行動を起こすことから始めましょう。【支部運営16ヶ条】(下記参照)を手元に置き、現役であれ、OBであれ、各々の立場で各々の役割が必ずあるはずで。一人一人が自立して活動し、より強く固くその中にも温もりあるネットワーク型組織にしていきたいと思います。

【支部運営16ヶ条】歴代の支部長の活動や連盟に寄せられた声をもとに作成されました。

- | | |
|--|--|
| 1 支部会議は定期的に行おう | 9 県連盟の研修に参加を勧めよう |
| 2 会員入会は目標数を決め、目標達成を意識した活動しよう | 10 県役員を活用しよう |
| 3 基礎研修は会員の入会後できるだけ早く行おう | 11 OB会支部役員と緊密な連携をとろう |
| 4 施設訪問を行おう | 12 日常活動は選挙に向かって=絶対に負けられぬ勝負 |
| 5 会員の名前と顔をできるだけ覚えよう | 13 国会議員、県議会議員等との交流の機会に参加しよう、各級選挙に積極的に参加しよう |
| 6 アンテナを高く情報をタイムリーにキャッチし、会員や看護職に伝達しよう | 14 報告書は期日までに作成提出しよう |
| 7 連盟について確実な知識を持って会員に説明し、誤解や偏見、勘違いをなくそう | 15 会計報告は年2回 |
| 8 入会しない理由を知り対応策を考えよう | 16 連盟事務局を気軽に利用しよう |

新発田・村上支部

* — * — *

「飛躍的な会員数の伸び その要因は」

新発田・村上支部支部長 藤田 優子

あけましておめでとうございます。今年も連盟活動を実りある年にしていきたいと思えます。

下越地方は、連盟活動は活発とは言えません。しかし施設幹事・連絡員の地道な活動が実を結びつつあり、少しずつではありますが会員も増えてきました。26年度は飛躍的に会員数が伸びました。施設幹事・連絡員の働きもさることながら、新人オリエンテーションに連盟活動の紹介を入れてくださった看護部長の応援があったからと感謝しております。

連盟の話をする時間は限られています。昼休みか勤務終了後です。終了時間がバラバラではまとまって話をする機会がありません。そこで、1人1人に向き合いながら声掛けし入会を勧めています。「会費が高すぎる、興味が無い、活動するのが面倒、選挙の時は応援するから」と入会を拒む人

が多い中、自分たちの職場環境を良くし、守り働きやすくするためには自分たちから動かなければと話をしています。

当支部の中で入会者のいる施設は15カ所です。どの施設でも会員数が増えた中でとりわけ多くの入会を得られた施設があります。その活動のやり方は、新人はまず仕事を覚えるのが先決だからと、秋ころまでは入会の勧めはしません。悩みを聞いたり相談相手となったりしながら交流を深めていき、仕事にも慣れてきたころに話をしています。半年近くたっていますから、少しは周りを見る余裕が出て基礎研修の話をすると看護にも政治力が必要だということが、考えられるのだと思います。

看護部長ともよく話し合いを持ち連携を保っているのも大きな要因です。

施設幹事・連絡員の地道な活動につきます。感謝です。



結びプロジェクトを実施して ～縁は異なるものの味なもの～

南部郷総合病院 看護部長

吉澤 浩子

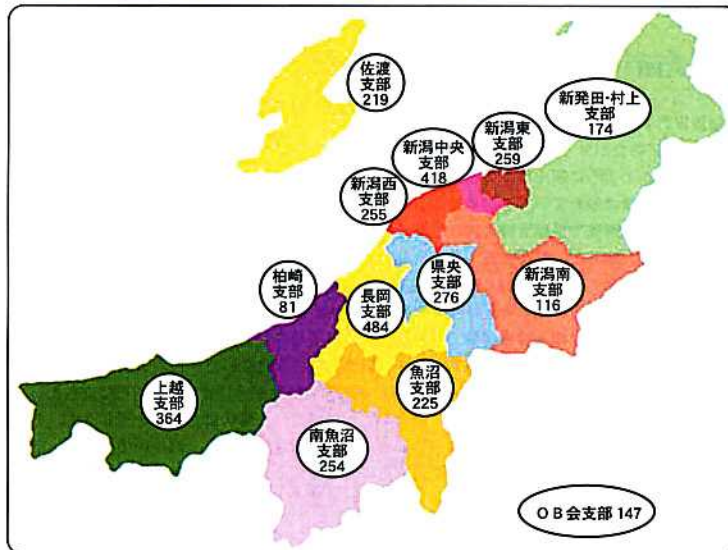
平成25年11月9日看護管理者・教育者セミナーで、大島敏子先生は「看護師の結婚についてもお世話している」とお話されました。予てより当院の職員は家と職場の往復で出会いの機会が少なく、私ども医療法人社団真仁会でも五泉市『ごせん縁結びプロジェクト』として補助金交付申請を行い、独身男女の出会いを提供する機会を企画、運営しております。平成25年12月1日に五泉市内の居酒屋『縁』で30対30の縁結びパーティーを開

催。食事に行ったり、デートをしたりと楽しい仲間作りや素敵な出会いをつかんだ参加者もいます。今年の春には更にハッピーな2組が誕生しそうです。良い出会いを得て豊かな人生を送れると、素敵な看護を提供しやすくなるのではないのでしょうか。パートナーだけでなく、他職種との交流もでき、カップルにならなかったスタッフからも好評でした。今後も地域の人達と共に「Let's happy life」を合言葉に続けていく予定です。



◎新潟県看護連盟の各支部入会状況

合計 3,272名 (入会率20.7%) 平成26年12月末日現在



◎支部の名称と管轄地域一覧表

支部の名称	管 轄 地 域
新発田・村上	新発田市、胎内市、阿賀野市、聖籠町、村上市、関川村、粟島浦村
県 央	三条市、加茂市、燕市、田上町、弥彦村
長 岡	長岡市、出雲崎町、見附市
魚 沼	小千谷市、魚沼市
南 魚 沼	南魚沼市、湯沢町、十日町市、津南町
柏 崎	柏崎市、刈羽村
上 越	上越市、糸魚川市、妙高市
佐 渡	佐渡市
新 潟 東	新潟市東区、新潟市北区
新 潟 西	新潟市西区、新潟市西蒲区
新 潟 南	新潟市南区、新潟市秋葉区、五泉市、阿賀町
新潟中央	新潟市中央区、新潟市江南区

家庭用 ラジウム温浴器 **GTR**



簡単！お風呂に入れるだけ

「セラゲルマG」&「ゲルマニウム」鉱石 **GERMANIUM**



製法特許「セラジウムβ」&「ラジウム」鉱石 **RADIUM**

【製法特許 第3085182号】

製法特許「セラマリンJ」&「トルマリン」鉱石 **TOURMALINE**

【製法特許 第2710788号】



秋田県 玉川温泉をヒントにしました



Grand Feather グランドフェザー新潟株式会社

[ご希望の方にパンフレット差し上げます]

〒940-0044 新潟県長岡市住吉1丁目5番17号 TEL 0258-33-3208 FAX 0258-33-3210 URL <http://www.grandfeather-nigata.com/>



平成27年度 看護連盟入会の手続きはお済みですか。

看護連盟は看護協会の目的を達成するための政治団体として
今日まで組織代表を国政に送り、法律の制定や改正・
労働条件・看護教育の改善に大きく貢献しています。
まだまだ山積する現場の問題
あなたの入会があなたの問題を解決します!!
看護の力を結集し、現場の声を国会にとどけよう。

各種研修会には非会員も多く参加しています。毎回連盟入会の
意義や実態を話し、参加者にとっては理解を深める貴重な機会に
なっています。各施設においては、研修修了後の早い時期にぜひ
入会への誘い、手続きをしてくださるようお願いいたします。

年会費	日本看護連盟	5,000円
	新潟県看護連盟	3,000円
	合計	8,000円

2月末まで待っています!!

平成26年10月23日現在
看護協会会員数

15,759名

平成26年12月末日現在
看護連盟会員数

3,272名

入会率(20.7%)
目標(30%)

第18回統一地方選挙が行われます

今こそ、看護の声を地方議会に届けよう。誘い合って、期日前投票に行こう。

選挙の種類	告示日	投票日	該当市町村
県議会議員	平成27年4月3日	4月12日	
新潟市議会議員	4月3日	4月12日	
市議会議員	4月19日	4月26日	長岡市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市
町村議会議員	4月21日	4月26日	田上町、湯沢町、刈羽村、粟島浦村、弥彦村
加茂市長	4月19日	4月26日	

災害義援金の御協力ありがとうございました。

広島県大規模土砂災害に対し、新潟県看護連盟より義援金を送りました。広島県看護協会長・同看護連盟会長より本県看護連盟宛に義援金に対する礼状やお礼のこたばを頂きました。研修会や会議の場でご協力いただいた会員の皆様、大変ありがとうございました。

お知らせ

災害看護研修会

日	時	平成27年3月7日(土)
会	場	新潟市万代市民会館(東万代町9-1)
講	演	講師 救急看護認定看護師 岡田 美香氏 演題 災害看護に活かせる フィジカルアセスメント

平成27年度 新潟県看護連盟通常総会

日	時	平成27年7月11日(土)
会	場	新潟東映ホテル
特別講演	講師	衆議院議員 阿部俊子 前政策秘書 伊勢田 暁子氏 演題 看護の未来 ー政策の実現に向けてー

編集後記

平成26年12月、第47回衆議院総選挙がありました。看護職議員が2名当選し、衆参合わせて4名となりました。
私たちの現場の声が代表議員に届くように、今後も組織強化をしてい
きましょう。
まだまだ、厳しい寒さが続きます。体調管理に
お気を付けください。

【広報委員】	委員長	田村 由子(個人会員)
		武田 文子(柏崎総合医療センター)
		水澤 直子(個人会員)
		石山 綾(済生会新潟第二病院)



レンコ と カンタ

ホームページを ご覧下さい

皆様ぜひ 今すぐアクセスを
新潟県看護連盟 検索
必見情報がいっぱい
ご意見も下さい。

目次

● 祝 ご当選おめでとうございます..... 1・5	● 支部紹介..... 8
● あべ俊子衆議院議員・木村弥生衆議院議員	● トピックス..... 9
● 新年の挨拶..... 2	● 新潟県看護連盟の各支部入会状況・会員募集 9~10
● 現場の声を上げる意味..... 3	● 統一地方選挙が行われます..... 10
● 看護連盟役員・支部長等の活動報告..... 3~4	● お知らせ..... 10
● 研修会報告..... 4~7	● 編集後記..... 10